

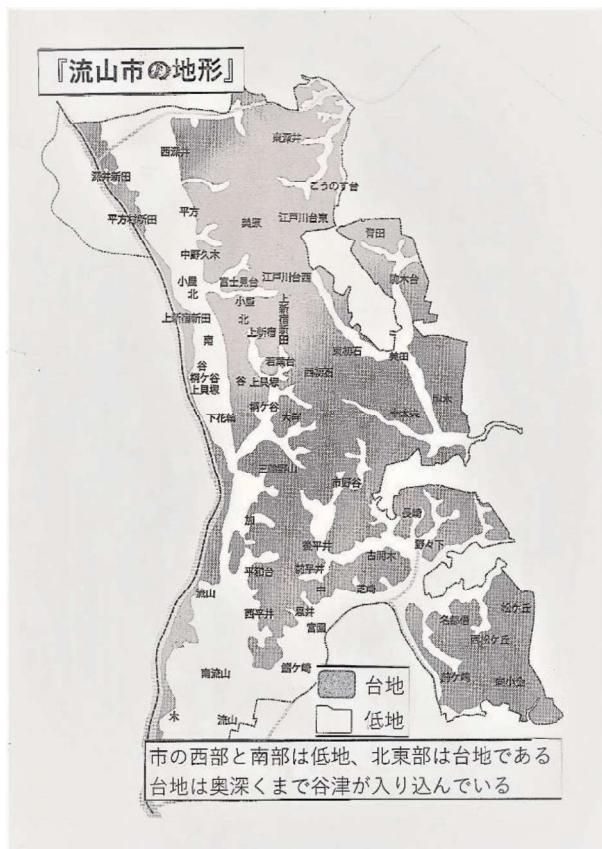
『発刊にあたって』

小高い丘に繋る木々の向こうに入り込んだ湿地が広がり、その先に水面の煌きが微かに見え隠れする地に古の人々は命の糧を求めてやってきました。鹿や猪を追い、木の実を取り、貝や魚を漁り、やがて、小さな集落が形成されました。この豊かな緑と水に恵まれた地で、私達の先祖はやすらぎと生への喜びを得、自然への畏怖と感謝を多彩な色や音、形で表現しました。これらは文化と呼ばれるにふさわしい小さな苗木となり、多くの人達の創意工夫で伸び伸びと大きく葉を広げ、未来に夢と希望をもたらし、感動という心の糧を与え続けてきました。

この度の50年史は、この気が遠くなる長い歴史の中で、ほんの一時の記録ですが、後世の人々に大切な事として語り継がれてゆくことでしょう。

結びに、流山市文化協会創立50周年記念誌の発刊にあたり、流山市の文化事業を推進している人達を始めとし千葉県芸術文化団体協議会および文化協会各部の皆様にご指導とご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

流山市文化協会創立50周年記念誌編集委員代表 小手辰男



大畔中ノ割遺跡発掘（2020年9月）



江戸川の春

流山市文化協会創立50周年記念誌

『目次』

I	ご挨拶	
	流山市文化協会会长	1
	流山市長	2
	流山市議会議長	3
	流山市教育長	4
	流山市美術家協会会长	5
	千葉県芸術文化団体協議会会长	6
II	流山市文化協会	
	創立50年の歩み	7
	歴代会長名	9
	役員名簿	10
	加盟20団体の紹介	11
	2020年コロナ禍の中での活動	31
	会則	35
III	流山市の文化あれこれ	
	市民の歌	38
	伝統文化行事	39
	名所10選	40
	七福神	43
	人口推移・ビリケン像	44
	略年表	45
IV	流山市文化協会創立50周年の思い出	47
	東葛飾文化祭の思い出	
V	あとがき	48